市民のひろば

掲示板

◆香北の自然公園をみんなで守ろう！

香北の自然公園では、四季折々の草花を楽しむことができます。しかし、その草花の管理は大変で、人手が足りなく困っています。

当会ではボランティアを募集します。なにかボランティアをしたい方、大歓迎です。美しい公園を後世につないでいけるように、ご協力をお願いします。

【作業時間】毎月第2土曜日・第3水曜日
9時～12時の間で自由に。

【服装】草引きのできる格好

【参加費】年間千円・1回のみ参加300円（保険代）

【問い合わせ先】香北の自然公園を守る会 奥宮
☎090・3461・7998

たくさんのご参加をお待ちしています

©やなせたかし 森のモリくん

まちの声

◆誌面の感想（第21回かみかみクイズから）

広報が届くのを毎月楽しみにしています。かみかみクイズが掲載されるようになってからは、特にすみずみまで読むようになりました。風の流れや、ヘルスメイトのおすすめレシピも楽しみです。

税知っ得のコーナーが参考になりました。

◇　◇　◇

香美史探訪記は特に興味深く楽しみにしています。まちの話題のコーナーもありがたい記事です。

◇　◇　◇

裏表紙のイラスト（ほっと）とてもよかった。本当にほっとさせてくれる。

◇　◇　◇

子どもたちのカラフルな年賀状は、新年を楽しみにしている気持ちがこもっていて、元気になれました。

◇　◇　◇

実を言うと、あまりきちんと見たことがなかったのですが、見てみると生活に役立つ情報がいっぱい！早速子どもをマラソンに申し込んでみようと思います。

（山田高校マンガ部）

おたんじょうび おめでとう

今月満1～3歳の誕生日を迎えるお子さんを紹介します。

※Ⓨは土佐山田町、Ⓚは香北町、Ⓜは物部町です。

掲載を希望される方はお問い合わせください。締切日は誕生月の前月1日まで。
問 総務課☎53－3112

編集後記

▼よく読んでもらいたいと始めた『かみかみクイズ』。皆さんからの感想やご意見もいただけ、誌面構成の参考になっています。より多くの方のご応募をお待ちしています。（細木）

▼以前誌面で掲載した還付金詐欺被害が市内で発生しました。市役所がＡＴＭ操作を指示することはありませんのでご注意を。（公文）

香美史探訪記 第33回 伊勢丸神明宮（物部町仙頭）

物部町高尾から、舞川川を約4km上ると明改集落に着き、東へ行くと谷沿いに神明宮がある。

坂本家系図には、「元亀2年（1571）影仙頭の坂本治部丞が、伊勢神宮から勧請し、御神体天照大神を背負ってここまで帰った時に、ここで病死したので御神体を仮安置し、社を建てて安置した」と書かれている。

社殿は神明造（しんめいづくり）と呼ばれる古式で、現在の社殿も伊勢から宮大工を招いて建てられた切妻造りであり、柱は掘立式で千木（ちぎ）が高く、茅葺屋根（かやぶきやね）に鰹木（かつおぎ）が乗り、妻側に離れて棟持柱が建つ。築後100年以上と思われ、森と共に荘厳な雰囲気を醸している。

神社の棟札には、寛文13年（1673）棟梁小松氏が板葺屋根の本殿を建立したと記されている。この神社の作業に関わった者は、下の川で水を浴び、場合によっては、岸本浜に出て海水を浴び、塩水を持ち帰って関係者を清めるしきたりというから、高い格式を伝承していると思われる。

土佐国でのお伊勢様参宮は、盛行は天文年間（1533年頃）に盛んになり、韮生郷から堺商人を通じて木材の搬出が行われ、南海路岸本浦が活用されていたと考えられるので、お参りには、この船便が使われたと思われる。

大祭は、旧暦の7月11日と11月11日に行われ、11月の大祭は盛大で、米・キビ・イモなどを供え、有志が2、3俵の餅を投げることもあった。そば屋、うどん屋が5、6軒、土産物屋が30軒ほどあり、ノゾキ・獅子舞・猿回し・相撲も行われたが、女神に配慮して、土俵は社域外の田に造られた。参拝者の列が高尾あたりまで続き、おさい銭の米が5斗（75kg）を越したという。（香美史談会）

伊勢丸神明宮

ただいま留学中58 高 洋（ガオ ヤン）（中国黒竜江省ハルビン）

私は高知工科大学大学院工学研究科の留学生です。昨年10月に中国のハルビンから来ました。今は情報システム研究室でヒューマンインターフェイスを勉強しています。今日は私の大好きなハルビンについて書きます。

ハルビンは黒竜江省で一番大きい都市で省都です。松花江という川の南にある人口約987万人の中国全体で10番目に大きい都市です。中国東北部の政治・経済・科学・文化・交通の中心です。ハルビンという名前は満州語で『漁網を干す所』を意味していました。『氷の都市』という別名もあります。冬開かれる美しい氷の彫刻祭とロシア風町並みが有名です。現在でも中国ロシア間交易においてハルビンは重要な役割を担っています。

1920年代、ハルビンは中国一のファッションの街として知られていました。パリやモスクワから最先端のファッションが、上海より早く、中国で最初に届く街でした。ヨーロッパ文化との関係は町並みに残っています。ハルビンは東欧からのユダヤ人避難民を多く受け入れました。ハルビンの建築様式は東洋と西洋の建築様式の融合だと思います。ロシアだけでなく他のヨーロッパ文化の影響を受けて独特のハルビン様式の美しさがあります。中央大街・聖ソフィア大聖堂・松花江など、皆さんに見てほしい所がたくさんあります。

香美市の皆さん、歴史と文化の街、ハルビンをぜひ訪ねてみませんか。